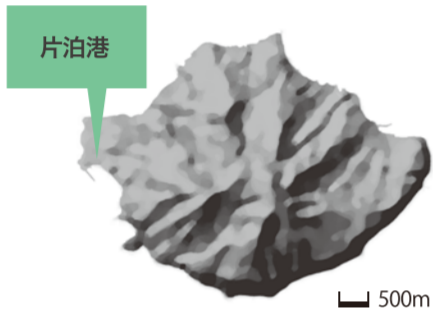


2



片泊地区九〇代女性

【間渡まわし】土壁になる空間に組む竹の構造材。割竹で編んだ構造材を固定する。

「出荷する竹は『間渡』といって十分な長さが必要です。ほどよい竹を求めて山で竹を集めました。二〇〇本を束ねて持ち歩くので、重くなり過ぎない太さのものを選びました。」

思い出話

「出荷する竹は『間渡』とい

片泊

竹の出荷

左写真は片泊港で竹を出荷する様子。三島村の島々は、江戸時代から大名竹、いわゆるリュウキユウ竹を年貢として納めていた。その後、一九六一年には三島村全島で本格的な竹の商利用が始まる。片泊は一九六九年、年間約三〇〇〇束を大阪と新潟へ出荷している。竹は土壁の構造材や園芸の支柱になった。黒島の面積の半分は豊かな森林で、残り半分はリュウキユウ竹が占める。竹の群落は、海岸絶壁や放牧場維持で野焼きした地域にある。なお、海岸線付近の竹は風の影響で内陸部に比べて短い。1m未満の高さになることもある。【右上写真】

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------------|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------|--------------|
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 旧 12/27 | 2 旧 12/28 |
| 3 旧 12/29 | 4 旧 12/30 | 5 旧 1/1 ● 新月 | 6 旧 1/2 | 7 旧 1/3 | 8 旧 1/4 | 9 旧 1/5 |
| 10 旧 1/6 | 11 旧 1/7 ● 建国記念の日 | 12 旧 1/8 | 13 旧 1/9 | 14 旧 1/10 ● 上弦 | 15 旧 1/11 | 16 旧 1/12 |
| 17 旧 1/13 | 18 旧 1/14 | 19 旧 1/15 | 20 旧 1/16 ○ 満月 | 21 旧 1/17 | 22 旧 1/18 | 23 旧 1/19 |
| 24 旧 1/20 | 25 旧 1/21 | 26 旧 1/22 ● 下弦 | 27 旧 1/23 | 28 旧 1/24 | 1 | 2 |